

---

2019

研究集録 第20号

---

## 研究主題

知的障害のある子どもの学び続ける力を育てる教科学習

—伝え合い学び合いを大切にした授業づくりと子どもの変容—

まえがき

—全体研究—

本校の研究について

### I はじめに

1. 知的障害のある子どもにとっての学びとは
2. 本校生徒の主体的な学びの可能性

### II 研究経過

1. 本校のカリキュラム
2. 本校の課題と研究経過
3. 他機関との連携・研修
4. 知的障害特別支援学校の教科学習における現状と課題
5. 研究キーワードの定義づけ

### III 研究主題及び目的・方法

### IV 本研究の成果と課題

1. 伝え合い学び合いを大切にした授業づくりの検討・整理
2. 国語科・算数(数学)科の取り扱いたい学習内容の検討・整理

### V 研究のまとめ

### VI 文献

小学部

### I 授業の実際

1. 中・高学年国語1グループ

実践1 単元名「くつつきことば」

実践2 単元名「説明文～くわしくつたえよう！～」

2. 中・高学年算数2グループ

実践1 単元名「表とグラフ」

実践2 単元名「形であそぼう」

II 小学部において、ことば・かず(国語科・算数科)で取り扱いたい学習内容

1. 国語科

2. 算数科

III 教科学習と「生活」とのつながり

1. 小学部の「生活」について

2. 小学部低学年の実践

3. 小学部高学年の実践

4. 成果と課題

中学部

I 授業の実践

1. 国語1グループ

実践1 単元名「大造じいさんとがん」

実践2 単元名「ゆうすげ村の小さな旅館」

2. 数学2グループ

実践1 単元名「たし算とひき算を使って考える」

実践2 単元名「かけ算を使って考える」

II 中学部において基礎学習(国語科・数学科)で取り扱いたい学習内容

III 教科学習と「生活」とのつながり

1. 基礎学習(国語)と「生活」とのつながり

高等部A・Bグループ

I 授業の実際

1. 理科Aグループ

実践1 単元名「植物のつくりと成長、繁殖の工夫」

実践2 単元名「化学変化と性質の変化」

## 2. 数学Bグループ

実践1 単元名「比例関係を用いて考えよう」

実践2 単元名「□を使った式で考えよう」

## II 高等部A・Bグループにおいてスタディ(国語科・数学科)で取り扱いたい学習内容

### 1. 国語科

### 2. 数学科

## III 教科学習と「生活」とのつながり

### 1. Sコースでの実践より

## IV 高等部A・Bグループアンケート結果

### 1. アンケート結果

### 2. アンケート結果より

## 高等部Cグループ

### I 授業の実際

#### 1. 社会C1グループ

実践1 単元名「流通の仕組みについて考えよう～おいしい野菜や果物が自分の家に届くまで～」

実践2 単元名「自分たちの暮らしとエネルギーを考えよう」

#### 2. 国語C2グループ

実践1 単元名「お話しづくり」

実践2 単元名「お話しづくり Part2」

## II 高等部Cグループにおいてスタディ(国語科・数学科)で取り扱いたい学習内容

### 1. 国語科

### 2. 数学科

## III 教科学習と「生活」とのつながり

### 1. Fコースでの実践より

## 自主研究について

1. 関係機関との連携システムの構築  
～「サブ・ケアシステムの会」の取り組みを通して～
2. 養護教諭が行う知的障害のある生徒の性に関する指導の工夫  
～個別指導教材の開発と指導実践～
3. 生徒の自律心の育成を主眼とした高等部カリキュラムの改善  
～生徒の「学びたい」を実現するカリキュラム作りをめざして～

あとがき